



脱毛に関する乳がん患者アンケート結果

埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科

矢形 寛

何故、脱毛が苦痛なのか

野澤 桂子さん

外見は社会との接点

外見の変化は自尊感情の低下をもたらし、
他者と対等の関係でいられなくなる



社会の中で生きているゆえの苦痛

脱毛のケアとは

本人に合うウィッグを提供すること ... ×

今後のライフイベントに

「いつ、どのような状況でどうすればよいのか」

脱毛が生じると

脱毛を経験した女性は、心に痛手を負い苦痛を感じている

Lemieux J. Psychooncology 2008

社会活動にも影響がみられ、仕事の継続や職場への復帰に
問題を生じうる

Maunsell E. Psychooncology 1999

Luoma ML. Psychooncology 2004

自己意識が変化し、性的な魅力や関心が低下する

Carpenter JS. Oncol Nurs Forum 1994

Freedman TG. Cancer Nurs 1994

患者が化学療法を拒否する理由の1つともなっている

Richer MC. Oncol Nurs Forum 2002

化療に伴う脱毛対策ワーキンググループ

2011年11月

財団法人パブリックヘルスリサーチセンターヘルスアウトカムリサーチ支援事業(CSP-HOR)

渡邊隆紀 国立病院機構仙台医療センター 乳腺外科

下妻晃二郎 立命館大学 生命科学部生命医科学科

齋藤光江 順天堂大学医学部附属順天堂医院 乳腺科

矢形寛 聖路加国際病院 乳腺外科

高山智子 国立がんセンター がん対策情報センター

岡田宏子, 野澤桂子, 矢嶋多美子, 吉田玲子, 今井博久, 玉井奈緒

勉強会 ⇒ アンケート調査(医療者, 患者) ⇒ 資料作り

化療に伴う脱毛対策ワーキンググループ

2011年11月

財団法人パブリックヘルスリサーチセンターヘルスアウトカムリサーチ支援事業(CSP-HOR)

渡邊隆紀先生 国立病院機構仙台医療センター 乳腺外科

勉強会

アンケート調査(医療者向け)

アンケート調査(患者向け)

文献レビュー

資料作り

アンケートの構成

医師記入欄 1ページ

化学療法のレジメンと終了時期 (A / 3wDTX / wPTX)

内分泌療法 (無使用 / TAM / LHRHa / AI)

医療施設の種類

(がん専門施設 / 大学病院 / 一般総合病院 / クリニック)

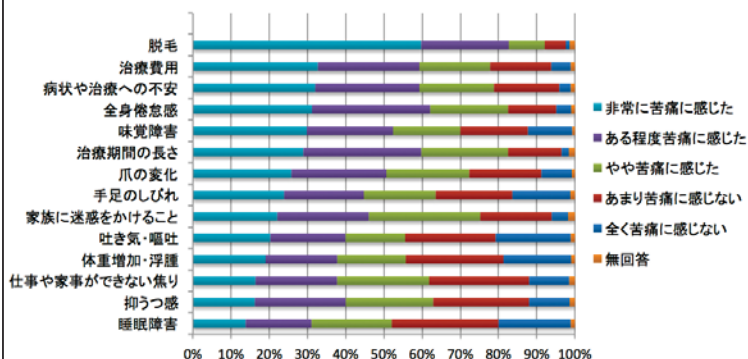
患者記入欄 13ページ

化学療法中, 終了後, 現在の状態

受けたサポートの状況

患者自身がやっている対策

化学療法中苦痛に思ったことは何でしたか



目的: 化学療法(A or T or A+T)を受けた乳がん患者の
脱毛の実態を明らかにする

対象: 化学療法終了から5年以内の患者

質問紙を国内医療施設へ発送



医師から外来患者へ配布 (2013年4-10月)

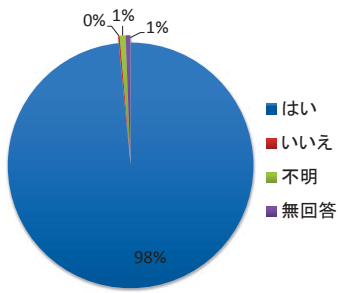


患者からデータセンターへ郵送

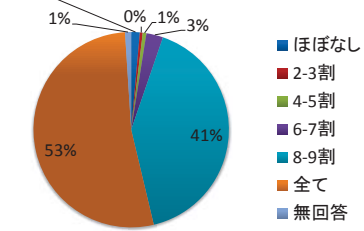
回収率 82%

各療法中の脱毛の有無と程度

化学療法中脱毛の有無

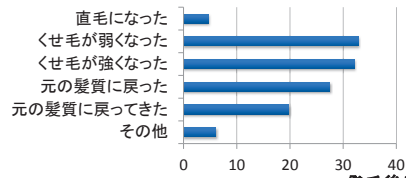


化学療法中脱毛の程度

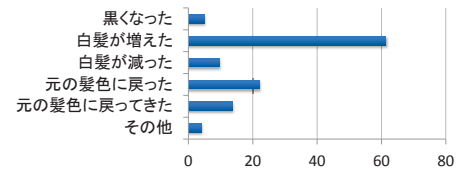


発毛後半年以降の頭髪:髪質/髪色変化の詳細

発毛後半年以降の頭髪髪質変化詳細

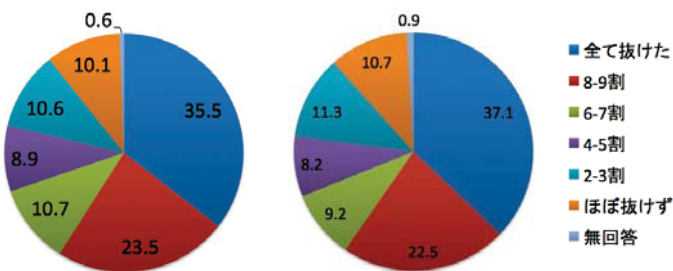


発毛後半年以降の頭髪髪色変化詳細

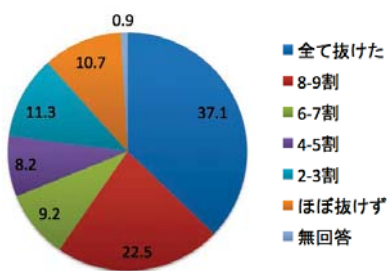


抗がん剤治療中どのくらいの量の眉毛/睫毛が抜けたと思いますか

眉毛



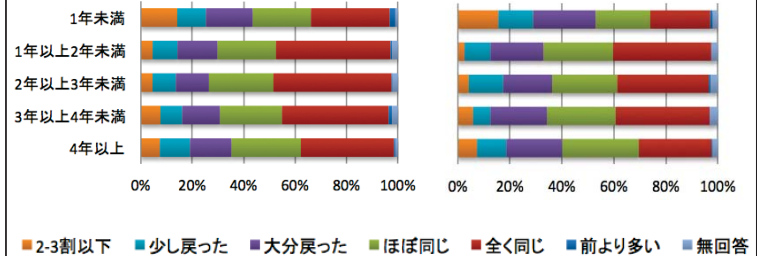
睫毛



現在、眉毛/睫毛の量はどのようになっていますか

眉毛

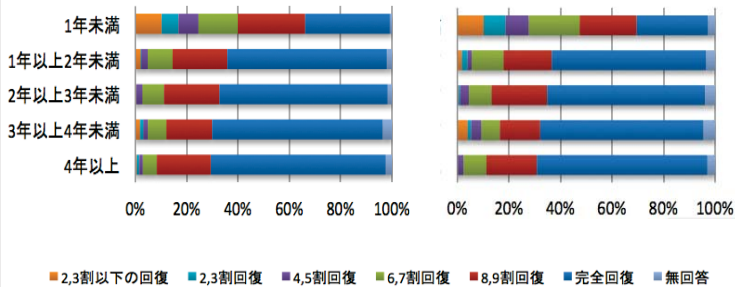
化学療法終了からの期間



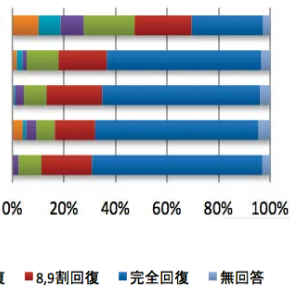
睫毛

あなたの爪は、現在どのようになっていますか

手の爪



足の爪



頭髪の長期的変化

化学療法レジメン

anthracycline+cyclophosphamide (AC)

3w-docetaxel (D)

A+C + w-paclitaxel (ACP)

A+C + D (ACD)

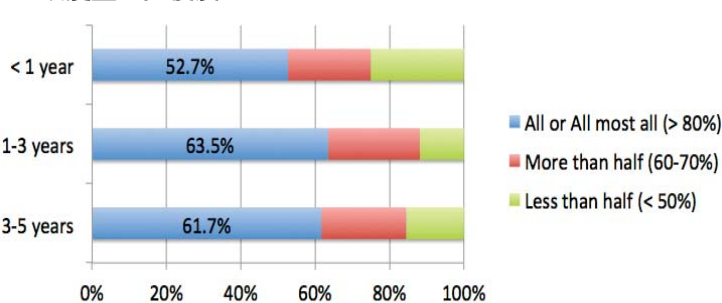
Exclusion

30 patients - P (17), P+D (1), or AC+P+D (12)

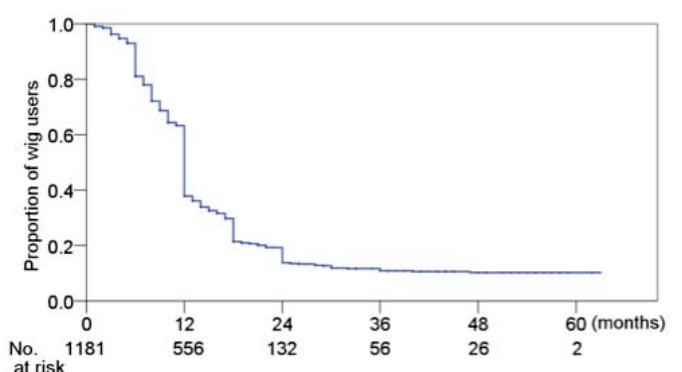
1448 questionnaires were finally analyzed

頭髪の長期的変化

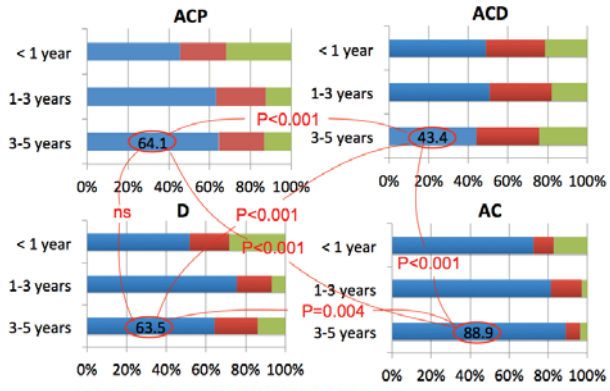
頭髪量の回復度



化学療法終了後、どれくらいの期間ウィッグを使用していましたか



レジメン毎の頭髪の回復度



3年以降で80%以上回復した割合は,
AC 88.9% > ACP 64.1% > D 63.5% > ACD 43.4%

今後の目標

資材作り … 情報の均てん化

化学療法に伴う脱毛(アピランス)の現状

患者のニーズ

脱毛ケアに関する情報の信憑性(文献レビュー)